

高速化と機能向上

～流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red バージョンアップセミナー～

大規模・並列計算を低コストで実現する当社の流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red が、ソルバーの高速化と、解析機能の高度化をキーワードに、8月末にバージョンアップいたします。

今回のセミナーでは、ユーザー様による Advance/FrontFlow/red 事例紹介も予定しております。この機会に是非、流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red の高速かつ高度な解析手法について、ご実感いただきたいと思っております。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

日程	2011年8月25日 木曜日 13:30～16:00 (開場 13:10)
会場	トスラブ山王(山王健保会館)2階会議室 (東京都港区赤坂 2-5-6) 「溜池山王駅」10番出口より外堀通りを赤坂方面に徒歩3分
主催	アドバンスソフト株式会社
参加費	無料
定員	50名
お申込み	参加のお申込みは、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.advancesoft.jp/event/20110825seminar.html

プログラム

開場 13:10

13:30～13:35(5分)	「主催者あいさつ アドバンスソフト株式会社のご紹介」
13:35～13:55(20分)	「Advance/FrontFlow/red Ver.5 の概要」
13:55～14:15(20分)	「新機能のご紹介」
14:15～14:30(15分)	休憩
14:30～15:00(30分)	ユーザー様事例紹介 「大規模計算環境構築に向けた AFFrの評価」 東京エレクトロン株式会社 技術開発センター 松崎 和愛 様
15:00～15:20(20分)	「Advance/FrontFlow/red 事例紹介」
15:20～15:35(15分)	「プリポストプロセッサ Advance/REVOCAP ご紹介」
15:35～16:00(25分)	価格について、質疑応答

Advance/FrontFlow/red Ver. 5 [主な改良点]

1. 計算速度の向上	前処理の高速化 AMG の性能向上	定常計算の高速化 固体熱伝導と流体熱流動の連成計算の高速化
2. 解析機能の高度化	DES (LES と RANS のハイブリッド) 重合格子機能 マルチフレーム機能 (回転系の定常解析) キャビテーションモデル	VOF モデル (RANS との併用) ダイナミック・スマゴリンスキーモデル 粒子追跡モデル 固体間輻射の波長依存性
3. 計算安定性の向上		流出境界の改良
4. その他改良点	前処理の省メモリ化 統計処理計算時の省メモリ化 物質と熱収支 (輻射を含む) の出力	リファイナー (計算格子の自動細分割)

セミナー会場にて、アンケートにお答えいただいた方に、Advance/FrontFlow/red の理論的背景と使い方を詳しくご紹介した書籍を進呈いたします。
「流体解析ソフトウェア Advance/FrontFlow/red の使い方」

Advance/FrontFlow/red、Advance/REVOCAP は、東京大学生産技術研究所革新的シミュレーション研究センターが実施した文部科学省次世代 IT 基盤構築のための研究開発「革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクトおよび「イノベーション基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」プロジェクトの成果 (ソフトウェア) をアドバンスソフトが商品化したものです。アドバンスソフトはこれらのプロジェクトに参加しソフトウェアの開発を担当しましたが、その成果を独自に改良して商用パッケージソフトウェアとし、販売保守を行っております。

